

ほっかいどう

広報紙

年5回発行
(5・8・10・12・2月の下旬)

北海道新幹線
2015年度末開業
予定

北海道



【特集】平成27年度北海道予算

地域と一体となって、世界に飛躍するため 大胆に挑戦していきます。

平成27年度北海道予算が決まりました。
予算の概要とあわせ、道政に臨む3つの基本姿勢と重点的な取り組みを紹介します。



知恵と力を集めて
北海道の新しい未来を
つくっていきましょう。
北海道知事 斎藤 ひとみ

経済・活力

世界にはばたく活力ある経済社会づくり

子育て・安心

安心の絆が広がるふるさとづくり

人財・継承

未来へと継承する基盤づくり

直面する課題に対応し 北海道の未来づくりを進めます

北海道は、全国を上回るスピードで人口減少が進み、将来の地域の存亡に関わる大きな課題に直面しています。

その一方で、経済成長の進むアジア諸国からの注目度が大きく高まるなど、新たな飛躍につながる動きが着実に広がりつつあります。

このように環境が変化するなかで大切なことは、北海道にとっての追い風を確実にとらえ、直面する課題を克服しつつ、将来の発展につなげていくことです。

道では、人口減少の危機突破を最も重要な課題として位置づけたうえで、将来への夢や希望を持ち続けることのできる活力ある地域社会づくり、アジアの先進拠点として世界に輝く北海道の実現を目指し、地域の皆さんと力を合わせて北海道の未来づくりに取り組んでいきます。

道政に臨む3つの基本姿勢と重点的な取り組み

「地域と一体」で進める道政……
地域の皆さんの切実な思いや悩み、実情を起点に、徹底した現場主義を貫き、地域の皆さんと一体となってさまざまな課題の解決に全力で取り組みます。

「世界に飛躍」する道政……
国際社会の変化や時代の潮流を的確にとらえ、多彩な北海道の価値とさまざまな強みを生かした戦略的な取り組みを進め、本道の持続的な発展につながる流れを世界中から呼び込みます。

「大胆に挑戦」する道政……
前例にとらわれない発想と失敗を恐れない行動力をもとに、すべての政策手段を総動員し、強い決意で、本道の新しいステージを切り拓きます。

こうした姿勢で、今年度は「経済・活力」「子育て・安心」「人財・継承」の3つに重点を置いた取り組みを進めていきます(具体的な内容は中面参照)。

平成27年度予算の概要

平成27年度予算は、社会保障の充実などによって保健福祉関係経費が増加したことなどから、昨年度と比較して831億円増の2兆8,021億円となりました(一般会計)。

なお、予算の編成段階において、さまざまな収支対策を講じましたが、収支不足額の全額を解消する見通しが立たないことから、公共事業費の一部(国直轄事業負担金78億円)の計上を留保しています。

今後、予算の効率的な執行や節約などに努め、最終的に収支不足が解消できるよう取り組んでいきます。

▶特集(平成27年度北海道予算)に関するお問い合わせは、道庁財政課 ☎(011)204-5030 ホームページ <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/zsi/index.htm>

●歳入・歳出の構成



特集クイズ
北海道を訪れる
観光客が最も多い
国・地域はどこでしょう?
答えは中面下に▶

特集 平成27年度北海道予算<主な重点政策>

豊かなふるさと北海道を次世代に引き継ぎ、 確かな未来を創っていきます。

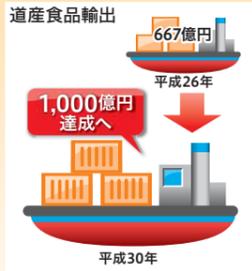
▶特集(主な重点政策)に関するお問い合わせは、道庁政策局 ☎(011)204-5132 ホームページ <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ssa/ssk/juten-index.htm>

経済・活力 世界にはばたく活力ある 経済社会づくり

主な取り組み

海外の成長力を生かした強い経済の構築

●ASEAN(東南アジア諸国連合)やロシア極東との経済交流の拡大に取り組みます。



●道産機能性食品の輸出に向けた体制整備など道産品の販路拡大の取り組みを強化します。



道産品輸出用シンボルマーク

●ヘルシーDo※関連商品の開発の促進など道産食品の高付加価値化に取り組みます。
※ヘルシーDo=加工食品に含まれる機能性素材について、科学的な研究が行われたことを道が認定する制度。



●道産品のPR強化を通じて、新HOKKAIDOブランドの発信に取り組みます。

世界が憧れる観光立国北海道の実現

- 新幹線開業に向けた誘客プロモーションなど、北海道新幹線の開業効果の最大化に取り組みます。
- 国際航空路線の拡充など、外国人観光客などの受け入れ体制の充実に取り組みます。
- 滞在交流型観光や多彩なツーリズムを進めます。
- 戦略的なMICE(国際会議や大規模イベントなど)誘致・開催を進めます。

外国人観光客



本道の強みである農林水産業の成長産業化

- 地域の多様な主体による6次産業化の取り組みへの支援、ICT(情報通信技術)などを生かした生産性・収益性の高いチャレンジング農業を進めます。
- 日本海漁業の振興など、稼げる漁業・漁村の確立に取り組みます。
- 森林資源の循環利用の推進による林業・木材産業の振興に取り組みます。

経済と雇用を支える地域産業力の底上げ

- ものづくり産業や中小企業の競争力強化に取り組みます。
- 地域の商店街の活性化に取り組みます。
- 本道の立地の優位性を生かした企業誘致を進めます。
- 地域産業への人材誘致・確保に取り組みます。
- 非正規雇用者や季節労働者などが安心して働くことのできる雇用環境の改善・確保に取り組みます。



新たな可能性に挑戦する次世代先進モデルの創造

- ICTなど先端技術の活用によるサービス・産業を展開します。
- ヘルスイノベーション拠点※の形成や航空宇宙関連の研究開発を進めます。
※ヘルスイノベーション拠点=北海道における産学官連携による食・健康・医療の研究開発拠点
- 水素社会の形成や次世代クリーンエネルギーの開発・活用を促進します。

地域・自律 道と市町村の総力で挑む地域づくり

●総合振興局・振興局と市町村が一体となったオーダーメイドの地域づくり ●北海道型地域自律圏の形成



安心の絆が広がる ふるさとづくり

主な取り組み

結婚や出産、子育ての希望をかなえる環境づくり

- 結婚を希望する独身男女へのサポート体制づくりに取り組みます。
- 安心して妊娠・出産ができる環境づくりに取り組みます。
- 仕事と子育ての両立支援の充実に取り組みます。
- 地域全体で子どもを見守り育てる社会づくりに取り組みます。



安心して健やかに暮らせる社会の形成

- 医師確保対策など、地域医療の充実に取り組みます。
- 救急医療・高度医療提供体制の充実に取り組みます。
- 高齢者や障がい者が健康に暮らせるユニバーサル社会づくりに取り組みます。



質の高い暮らしを実感できる住みやすい北海道づくり

- 若者が働く世代の地域への移住・定住を促進します。
- 買い物支援など複合的なサービス提供体制づくり等、多世代・多機能生活サービスの充実による利便性や安心の確保に取り組みます。
- 快適な暮らしを支える地域交通の維持・確保に取り組みます。
- まちなかへの居住やまちの各種機能の集約を促進します。

安全で強靱な北海道づくり

- 徹底した防災・減災対策を進めます。
- 道内への生産拠点や本社機能の移転に対する支援などバックアップ拠点機能の強化に取り組みます。
- 特殊詐欺などの犯罪防止及び危険ドラッグの撲滅に取り組みます。
- 児童虐待やDVなど暴力の根絶に取り組みます。
- 高齢者など重点的な交通安全対策を進めます。



未来へと継承する 基盤づくり

主な取り組み

未来を拓く人財の育成

- 若者への留学支援など、世界で活躍できるグローバル人材など多様な人材の育成に取り組みます。
- 学校・家庭・地域の教育力の向上に取り組みます。
- 子どもの学力・体力のステップアップに取り組みます。
- いじめ防止など子どもが健やかに成長できる環境づくりに取り組みます。

女性・若者が輝く社会の形成

- 女性がいまきと活躍できる環境づくりに取り組みます。
- 女性の起業・就業を促進します。
- 女性の自立に向けた支援体制づくりに取り組みます。
- 若者の雇用の場の確保や創出を進めます。



本道固有の歴史文化の保全・継承

- 2018年を節目に、新たな発展に向けた布石として北海道150年マイルストーンづくりに取り組みます。
- 歴史や文化を発信・継承する北海道ミュージアム構想を展開します。
- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、アイヌ文化や縄文文化の発信強化に取り組みます。



世界に飛躍するスポーツ王国北海道の実現

- トップアスリートや競技指導者など、スポーツに携わる人材の育成に取り組みます。
- オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツの振興や地域の活性化に取り組みます。

アジアの環境首都を目指す取り組みの推進

- 省エネ・新エネルギーの導入や環境・エネルギー産業の育成を進めます。
- 多様な野生動植物の生息・生育環境づくりに取り組みます。
- エゾシカ・トドなどの適正な管理による被害防止対策を進めます。
- 知床世界自然遺産など貴重な自然の保全・継承に取り組みます。



お知らせ

北海道

お問い合わせは
▶マークの窓口、またはホームページへ。

土砂災害にご注意を

- 台風シーズンは特に気をつけましょう
日ごろの備え、早めの避難が大切です。
- 台風や大雨に備え、家の周辺の危険な箇所を確認しましょう。
土砂災害危険箇所図はこちら
[河川砂防課 土砂災害](#)
- 雨が降り始めたら、雨雲の動きや「土砂災害警戒情報」にご注意を。
北海道の土砂災害警戒情報ははこちら
[北海道土砂災害警戒情報システム](#)
- 携帯サイト
- ▶道庁河川砂防課 ☎(011)204-5560

プレミアム付旅行券や道産品の割引販売をご利用ください

- お買い物、旅行、リフォームがお得
- 道では、道内で積極的に消費いただけるよう、お得な旅行券の販売などを行っています。この機会にご利用ください。
- お問い合わせ先
札幌地方協力本部 ☎(011)631-5472
函館地方協力本部 ☎(0138)53-6241
旭川地方協力本部 ☎(0166)51-6055
帯広地方協力本部 ☎(0155)23-5882
▶道庁観光局 ☎(011)204-5306
 - ウェブ「北海道道産品プラザ天市場」
とテレビ番組(HBC)での割引販売
指定の道産品を10~30%引で販売
▶道庁食関連産業室 ☎(011)204-5766
 - ウェブ「ニッポンセレクト」北海道サイトでの割引販売
指定の道産品を30%引で販売
▶道庁中小企業課 ☎(011)204-5332
 - 道産木材を活用した住宅などのリフォーム・増改築の支援
商品券を交付(最大20万円)
▶北海道木材産業協同組合連合会 ☎(011)251-0683
 - ※販売時期や条件は道のホームページまで
北海道 消費喚起
 - ▶道庁経済企画室 ☎(011)204-5309

自衛官を募集します

- お問い合わせはお早めに
- 平成27年度自衛官候補生、一般曹候補生、航空学生を募集します。試験期日、会場など、詳しくはお気軽にお問い合わせください。
- お問い合わせ先
札幌地方協力本部 ☎(011)631-5472
函館地方協力本部 ☎(0138)53-6241
旭川地方協力本部 ☎(0166)51-6055
帯広地方協力本部 ☎(0155)23-5882
▶道庁市町村課 ☎(011)204-5152

マイナンバーの通知がスタート

- 全国で社会保障・税番号制度が開始
- 10月以降、市町村から「通知カード」でマイナンバー(個人番号)が通知されます。マイナンバーは、社会保障・税・災害対策の分野で個人の情報を適切かつ効率的に管理するために活用されます。
- お問い合わせ先(全国共通ナビダイヤル)
0570-20-0178
平日9時30分~17時30分
(土・日・祝日、年末年始を除く)
一部IP電話等で上記ダイヤルに繋がらない場合は050-3816-9405におかけください。
 - ▶道庁情報政策課 ☎(011)204-5980

第14回「北方領土の日」

- ポスターコンテスト作品募集
- 2月7日「北方領土の日」を広く周知し、領土問題への関心を高めるためのポスターデザインを募集します。
- ◎一般の部資格/高校生以上(プロアマ不問)
 - ◎サイズ/A3(縦)
 - ◎締切/10月31日(土)当日消印有効
 - ◎送付先/〒060-8588 (住所不要) 北海道総務部北方領土対策本部
 - 今年度は「こどもの部」(道内の小・中学生対象)も募集。詳しくはホームページをご覧ください。
 - ▶道庁北方領土対策本部 ☎(011)204-5069

節電へのご協力をお願い

- 9月30日(水)までの平日9~20時
- これまでご家庭で定着してきた節電を継続していただくことは、電力需給の安定はもとより、地球温暖化対策や省エネルギーの促進のためにも重要です。特に夕方以降、使用していない部屋の電気を消すなど、それぞれの実情に即した無理のない形での節電に、ご理解とご協力をお願いします。
- ▶道庁環境・エネルギー室 ☎(011)204-5886

地域トピックス

総合振興局・振興局の話題をお届けします。



留萌振興局 「るもい」の魅力をCGアニメーション動画で配信中。

留萌では、地域の食と観光の魅力を広く知ってもらうため、インターネットでCGアニメーション動画「留萌管内合体機獣オロロンロボメビウス」を公開しています。この動画は、管内8市町村にちなんだキャラクターロボットがひとつに合体し、アライグマなどの害獣と戦う物語です。ウェブサイトでは、それぞれのロボットとその搭乗員である萌えっ子キャラクターなどを紹介しています。ぜひご覧ください。

オロロンロボメビウス

▶地域情報受信システム実行委員会 ☎(0164)42-3871

石狩振興局

楽しく遊んで学べる「道民の森」へ行こう。

皆さんと森林とのふれあいの場、「道民の森」(当別町・月形町)では、コテージやキャンプ場での宿泊、サイクリングなどのスポーツ、陶芸や木工芸、森づくりなどが楽しめます。

9月19日(土)は星の観察会、9月27日(日)はキノコ講座などイベントも盛りだくさん。10月31日(土)まで開園しています(施設により異なります)。どうぞご利用ください。

道民の森

▶指定管理者 (一財)北海道森林整備公社
道民の森管理事務所 ☎(0133)22-3911



介護中・出産前後の皆さんを応援します。

要介護度の高い高齢者や重度の障がい者がいる世帯、また、出産前後の世帯では、一般的な家庭と比べて支出が増えています。道では、介護中・出産前後の皆さんの経済的な負担を和らげるため、次の2つの取り組みを行います。どうぞお役立てください。

介護中の皆さんを応援 ホッカイドウ・ハートフル 臨時支援事業



対象	平成27年4月1日時点において ・要介護認定3以上の認定を受けている方 ・障害支援区分4以上の認定を受けている方 ・特別障害者手当、経過的福祉手当及び特別児童扶養手当を受給されている方
支援内容	対象店舗で使用できる5,000円分の商品券の配布
対象店舗	介護関連用品をはじめ、日常生活に必要な商品を取扱う店舗(ドラッグストア、コンビニエンスストア)など
使用期間	平成27年10月~平成28年1月末

▶道庁保健福祉部総務課 ☎(011)204-5242

出産前後の皆さんを応援 こんにちは赤ちゃん・ プレママ臨時サポート事業



対象	平成27年1月1日~12月31日に「母子健康手帳」の交付を受けた方
支援内容	対象店舗で使用できる5,000円分の商品券の配布
対象店舗	マタニティ関連用品をはじめ、日常生活に必要な商品を取扱う店舗(ドラッグストア、コンビニエンスストア)など
使用期間	平成27年10月~平成28年1月末

▶道庁子ども子育て支援課 ☎(011)204-5235

安全運転で楽しもう。
音楽が聞こえる不思議な道路。

交通安全に工夫! **メロディーロード**
標津町

法定速度で走ると、車の走行音が音楽に聞こえるメロディーロード。交通事故を防ぐための技術として、標津町の土木業・篠田興業が発案し、道立工業試験場(現・道立総合研究機構工業試験場)と共同開発しました。路面に溝を刻み、間隔や幅によって音階などを調整する仕組みで、標津町の「知床旅情」をはじめ、南は沖縄まで全国各地の道路で音楽を奏で、先月、道南の北斗市に13カ所目となる「いいもんだな故郷は」「赤とんぼ」の2曲が完成。海外からの問い合わせも多く、中国にも設置されています。



路面に溝を刻み、童謡やご当地ソングを奏で 「ト音記号」の標識が目印

交通安全のためだけではなく、まちおこしにつながるよう観光ルートとしてのアイデアも提案しています。住宅街や温泉街への設置の要望もいただきますが、騒音になる可能性のある場所は、お断りしています。「音楽を聞きたいから、速度を守る」という単純な仕組みですが、ドライバーの意識をさらに交通安全に向けることができると、「スピードを落としてください」などの言葉が聞こえる道路も開発中です。

▶お問い合わせ 篠田興業 ☎(0153)82-2179

まちおこしにつながる提案もしています。



(株)篠田興業 代表取締役 社長 篠田 静男さん

北海道を元気にする、地域の皆さんの「ひと工夫」を紹介します。

北海道ひとくふう
音楽編



収穫期を終えたころから **活動を始める農民オーケストラ。**

北海道農民管弦楽団
余市町

農閑期に工夫!

このオーケストラの主なメンバーは、農業者をはじめ、農協職員や農業試験場研究員、農学部の学生など、20年以上も活動を続けています。



昨年、札幌で行われた創立20周年記念定期演奏会

活動期間は収穫を終えた農閑期で、定期演奏会は毎年1、2月に開催。団員たちは農作業の合間に自主練習をし、10月末ごろから札幌に集まり、公演に向けて猛練習します。同じ農業での苦労や喜びを分かち合う仲間が心をひとつにし、2011年にはデンマーク公演も実現。次回は2016年1月31日、名寄市民文化センターで演奏予定です。

1994年の夏、有機農業研究会で知り合った仲間3人で活動を始め、現在の団員は約60人。これほどの規模の農民オーケストラは世界的にも珍しい存在です。大学では農学部で学び、オーケストラ部に所属。宮澤賢治が「農民こそが真の芸術家になりうる」と目指した農民楽団の結成が、当時からの夢でした。

練習の場は、農業に関する相談や情報交換もできる交流の場。楽器に触れたことがない人も大歓迎です。農家の音楽仲間をどんどん増やしたいですね。

▶お問い合わせ 北海道農民管弦楽団事務局 ☎(0135)22-7431

農閑期が生きがいの団員もいます。

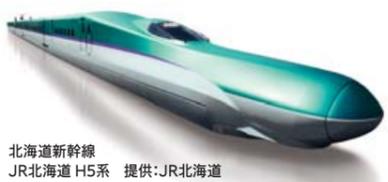


北海道農民管弦楽団 代表 牧野 時夫さん

みんなで応援! 北海道新幹線 2015年度末 開業予定

「北海道新幹線開業PRキャラバン隊」が活動中!

道内各地で開業を盛り上げていこうとPRキャラバン隊が結成され、6月に行われた出発式から活動スタート! 7月の木古内駅・新函館北斗駅の駅舎見学会や、お祭り、イベント会場でPR活動を行っています。北海道新幹線カラーのキャラバンカーにご注目を!



北海道新幹線 JR北海道 H5系 提供:JR北海道



PRキャラバンカー出発式



木古内駅 駅舎見学会

PR活動予定

8/23(日)	きじひき高原まつり (北斗市)
8/29(土) 30(日)	登別地獄まつり (登別市)
9/5(土) 6(日)	北海道新幹線開業 200日前カウントダウン イベント(函館市)
9/21(月・祝) ~23(水・祝)	北の恵み 食べマルシェ (旭川市)

※予定は変更になる場合があります。その他イベント情報はこちら [北海道新幹線開業NAVI](#) 検索 「新幹線キャラバンカー」どこでもユキちゃん イベントスケジュールをご覧ください。

開業まで 遅くともあと **7ヶ月!**

※2016年3月31日より起算



北海道新幹線開業 PRキャラクター どこでもユキちゃん ▶道庁新幹線推進室 ☎(011)204-5333

北の美味しいプレゼント!

ホクレンの北海道米「ゆめぴりか」(平成27年産 新米 5kg)をプレゼント!

抽選で **30名様** ほどよい粘りと豊かな甘み、つややかで美しい炊きあがりです。

●当選の発表は発送をもってかえさせていただきます。

次のアンケートに答えて道産品を当てよう!

3つの重点的な取り組みのうち、一番関心があるものはどれですか?

- ①経済・活力 ②子育て・安心 ③人財・継承

●応募方法: アンケートの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本紙への意見・感想を記入の上、ハガキ、パソコンまたは携帯サイトでご応募ください。

●応募期限 **9月14日(月)必着**

応募いただいた方の個人情報は、当プレゼントの発送以外には使用いたしません。

●応募先 **ハガキ** 〒060-8588(住所不要) **携帯サイト**

北海道広報広聴課「北の美味しいプレゼント!」係

パソコン 広報紙「ほっかいどう」検索

●掲載記事の関連ページ、広報紙アンケート結果、広報紙のバックナンバーなどの閲覧も上記からアクセスできます。 ※6月号のプレゼントには、4,657件の応募をいただきました。ありがとうございます。



北海道の人口	総人口	男	女
平成27年6月末	5,412,056人	2,557,744人	2,854,312人
前年同月比	30,792減*	15,370 減	15,421減

※人口は年4回公表される統計資料に基づき直近のデータを掲載しています。*性別不明を含みます。

次号のお知らせ **11月号は10月21日(水)から配布予定です。**



この広報紙は環境に優しい植物性インキと古紙配合率70%再生紙を使用しています。本文には見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

広告

※この広告は、広告主の責任において北海道が掲載しているものです。